

明治の森箕面自然休養林管理運営協議会

第12回例会

議事次第

日時：平成22年9月16日（木）

13:30～15:30

場所：箕面市役所（2階）特別会議室

議題：

- 1、清水谷のシカ害対策の実施について
- 2、バス停に関するアンケートについて
- 3、道標類の現状調査について
- 4、市民イベント等におけるPR、普及啓発について
- 5、その他

明治の森箕面自然休養林管理運営協議会委員名簿

(委員)

平成22、9、16現在

所属機関・団体名等	役職	氏名	
NPO法人 自然と緑	顧問	河野 猪太夫	×
NPO法人 日本森林ボランティア協会	事務局長	山本 博	
NPO法人 みのお山麓保全委員会	事務局長	高島 文明	事務局
清水谷をまもる会	代表	佐中 一彦	
箕面観光ボランティアガイド	副代表幹事	唐木 実千成	
箕面こう楽会	代表	鎌谷 計三	代表
箕面里山工房	会長	森明 一夫	×
みのお里山ふれあいプラットフォーム	会長	米田 和男	
箕面ナチュラルリストクラブ	幹事	中野 皓三	監事
箕面の森観察会	代表幹事	小西 澄子	
箕面の山パトロール隊	隊長	奥村 裕子	

(行政関係委員)

所属機関・団体名等	現職	氏名	
大阪府北部農と緑の総合事務所	緑地整備課長	小橋 達夫	
(独)森林総合研究所関西支所	主任研究員	奥 敬一	
箕面市教育センター	指導主事	角谷 正朝	
箕面市教育委員会 生涯学習部 文化財保護担当	専任参事	河原 弘明	×
箕面市農とみどり政策課	課長	野澤 昌弘	
箕面森林環境保全ふれあいセンター	所長	清水 好美	
箕面ビジターセンター(府みどり公社)	所長	木山 雅博	

(相談役)

所属機関・団体名等	現職	氏名
京都大阪森林管理事務所	所長	外山 武比古

(団体名の五十音順、敬称略)

- 1、清水谷の概要について *清水谷ビジョン（H21年1月）参照
 - ・清水谷とは、箕面国有林268及び269林班のうち、清水谷両岸付近50haの区域。
 - ・清水谷の特徴
清水谷は、北摂山系の中では珍しく、東西に谷が走っており、周辺地域とは気象環境が異なることから多様かつ希少な植物が生育していると言われています。
 - ・「清水谷をまもる会」の調査によると、草本類160種（うち地域貴重種27種）木本類125種（うち地域貴重種13種）、羊歯類45種（うち地域貴重種5種）が確認されています。特に、清水谷では、周辺地域では滅多に見られないフタバアオイモメンツルなどの生息も確認されています。
- 2、「清水谷ビジョン」の基本方針について *清水谷ビジョン（H21年1月）参照
箕面自然休養林部会では、上記のような清水谷の特徴・経緯・取り扱いを踏まえて清水谷における「将来目標像を実現するために必要となる活動」を定めています。
 - ・清水谷における生態系の調査
 - ・広葉樹の植栽に向けた幼木や埋蔵種子などの確保
 - ・シカ食害対策の実施（例：区域外周へのネット設置）
 - ・清水谷における森林環境教育の実施（特に子供向け）・・・他
- 3、現在までの清水谷における「シカ害」対策について
 - (1) 防御ネットの設置・・・2ヶ所
 - ・フタバアオイの防御（2007年9月）ミヤマシキミのネット（2009年1月）
 - (2) 樹木防御ネットの設置・・・約50ヶ所
2ヶ所の防御ネットと50ヶ所の樹木防御ネットの設置を行っているが不十分。
- 4、2010年度の清水谷における「シカ害」対策の実施について
 - (1) 年度予算内での段階的な実施
 - ・シカ害対策・・・10万円
メーター当たり最大@400円（ネット@350円+杭@50円）*杭は2mに1本
250m～330mの規模で、シカ害対策ネットを設置

- (2) ネット設置場所について
 - ・No.2、及びNo.3を対象として、予算の範囲内で実施

番号	入口からの距離(m)	山道の南北	優先順位	植生環境	全長(m)
1	0-30	北	B	キリフネリウ・ハジキ・マネグサ・エネグサ・ミヤマコボウ	60
2	160-240	北	A	モンスル・マネグサ・ウツキリ・キリフネリウ・キマコシ・ハジキ・シバウキ	140
3	270-360	北	A	ミヤマシキミ・フタバアオイ・ハシロアスル・アコシカ・キリフネリウ・カガリ・モンスル	240
4	240-380	南河川敷	B	モンスル・ミヤマカハミ・イワコ	180
5	425-435	道沿い	A	イリンソウ・キンキンゴサ	15
8	810-840	南河川敷	B	エンレイソウ	120
12	1200-1310	北河川敷	B	マネグサ・ミスル・ミヨガ・マツバサ・ハナイガ	300

- *ネット設置候補地の一覧は、裏面参照
- ・2010年度は、2ヶ所程度として、検証しつつ継続的に実施（予定）

- (3) 実施について
 - ・作業日：12月、1月、2月の期間で設定
 - ・ボランティアスタッフ募集：約10名の作業応援
 - ・PRとボランティア募集：10月24日の山とみどりの市民イベントでPR&募集
 - ・作業実施の告知：作業実施の約1ヶ月前に告知看板を設置

1日で設置
作業日

以上

清水谷 シカ害対策防御ネット 設置箇所 (案)

番号	入口からの距離(m)	山道の南北	優先順位(案)	植生環境	全長(m)	道沿い(m)	山裾道に直角(m)	山裾道に平行(m)	記事
1	0-30	北	B	キリフネノウ・ハジキ・マネガサ・エノキガサ・ヤマタゴホウ	60	30	0	30	
2	160-240	北	A	モズル・ヤマタゴホウ・キリフネノウ・マネガサ・エノキガサ・ヤマタゴホウ	140	70	0	70	
3	270-360	北	A	ヤマタゴホウ・マネガサ・エノキガサ・ヤマタゴホウ・キリフネノウ・マネガサ・エノキガサ	240	90	30+30	90	
4	240-380	南河川敷	B	モズル・ヤマタゴホウ・イハヒ	180	140	20	140	道端から河川敷の縁まで
5	425-435	道沿い	A	イチリンソウ・キンエンゴサ	15	15	-	-	試行実施済み
6	640-670	北		ヤガ	70	30	0	30	道端から河川敷の縁まで
7	680-720	南		ハナイカダ・クジヤクシダ	140	40	30+30	40	
8	810-840	南河川敷	B	エンレイソウ	120	30	30+30	30	河川敷の縁 敷設困難?
9	860-920	北		リュウキュウマメガキ ツル類・オカラノオ	180	60	30+30	60	
10	1020-1060	北		ウリノキ・アブデマリ 台形地	140	40	40+40	20	
11	1070-1120	北		アケボノソウ・ミス・マネガサ	160	50	30+30	50	
12	1200-1310	北河川敷	B	マネガサ・ミス・ミヨガサ・マツバサ・ハナイカダ	300	110	40×2	110	河川敷 敷設困難?

合計全長 → 1,745 705

◆優先順位を考慮しながら、段階的に実施し、検証しながら適切な対策を実施する。

- 注1. 1 2箇所 網の所要の網の全長は 約1,750m うち道沿い部分は 約710m。
- 注2. 囲い込む範囲は道端から山腹 30m の場所。この範囲は植生を維持するのに必要な最小の範囲。
- 注3. 網の取り付けは ①山腹側は杭および樹木 ②道端側は杭。手動の掘削機活用を検討。
- 注4. 対象の動物は鹿。兎には目の細かい網が必要であり、猪は地面を掘るので対策が困難。
- 注5. 施設の設置、メンテナンスについては、永年月に渡って効果的な方策を追求。